

第20回記念公募行田市美術展の作品を募集します

- ▶日時 平成30年2月9日(金)～12日(月)午前9時30分～午後4時30分(12日は午後4時まで)
- ▶場所 「行田グリーンアリーナ」サブアリーナ
- ▶応募資格 市内および近隣に在住、在勤、在学の方で15歳以上の方。ただし中学生を除く。
※学生は15～18歳の高等学校、高等専門学校、各種専門学校に在籍する方とする。
- ▶種目・作品規格
- ①【絵画】日本画、洋画(油絵・水彩)、版画
※8号以上60号以内、額装(ガラス不可)
 - ②【彫刻】体積100cm×100cm×200cm以内、重量100kg以内、ケースは使用しない
 - ③【工芸】壁面作品は横幅200cm以内(壁面作品・帯・着物などは付属品も持参)
 - ④【書】170cm×60cm以内(縦横自由)または91cm×91cm以内、額装または枠張もしくは軸装(ガラス不可)
- ⑤【写真】〔一般〕(単写真)A3ノビ以上全紙以内
(組写真)65cm×95cm以内
〔学生〕(単写真)A4以上A3ノビまで
(組写真)65cm×95cm以内
※一般、学生ともデジタルアート可、ガラス不可
- ▶出品料 1点につき【一般】2,000円、【学生】1,000円(同種目の2点目からは半額)
- ▶搬入 平成30年2月4日(日)午前10時～午後2時
- ▶搬出 平成30年2月12日(月)午後4時～5時
- ▶主催 行田市美術家協会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団、行田市教育委員会
- ▶後援 行田市、行田市文化団体連合会
- ▶注意 作品は未発表の創作作品に限ります。
- ▶問い合わせ 行田市美術展実行委員会事務局(産業文化会館内) ☎556-6371

「蓮まつり俳句・写真コンテスト」の入賞作品が決定しました

古代蓮を題材に行われた「蓮まつり俳句・写真コンテスト」の入賞作品が決定しました。作品(俳句は最優秀賞・特選、写真は特選・入選・佳作)は古代蓮会館内で展示しています。

なお、俳句の優秀作品集を同館および商工観光課で配布しています。

▶展示期間 11月12日(日)まで※月曜日休館

▶入賞者(順不同・敬称略)

俳句

最優秀賞 山崎政子

特選 斉藤閑風、山口弘子、宮田淑尚、坂本絹恵、並木貞子、藤原正宜、山本章二、金子柊晟、加藤篤子、大谷徳湖

写真

特選 霜村俊広

入選 坂本たつ江、角張洋司、栗城真智子、田中三郎、田畑大輔、権藤薫、早野由香、安永匡隆、玉田政夫、菅沼憲市

▶その他 古代蓮会館の入館には入館料(大人400円、小・中学生200円)が必要です。開館時間は午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)です。

▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線389)

開館30周年記念展示「博物館の30年」

郷土博物館は、平成30年2月に開館30周年を迎えます。本展覧会では、これを記念して過去に開催した展覧会のポスターやイベントの写真、またこれまで当館に寄せられた収蔵資料などを展示することで、市民の皆さんとともに歩んできた当館の30年の歴史を振り返ります。

▶期間 12月9日(土)～平成30年1月21日(日)(1月8日を除く月曜日、12月28日(木)～1月3日(水)は休館)

▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

▶入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円 ※団体(20人以上)は2割引き

展示解説会

「博物館の30年のあゆみ」一般編

▶日時 12月16日(土)午後2時30分

▶場所 同館企画展示室

▶対象 高校生以上

「学芸員のおしごと」キッズ編

▶日時 1月13日(土)午後2時30分

▶場所 同館企画展示室

▶対象 小学生以上

※いずれも事前申し込み不要

▶問い合わせ 同館

☎554-5911



建設中の郷土博物館・御三階櫓

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 11月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・30日(木)、12月4日(月)・11日(月)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・ルールズ 新藤晴一／著
- ・全国ビジネスホテルガイド
- ・時間とはなんだろう 最新物理学で探る「時」の正体 松浦壮／著
- ・お願い!フェアリー♥19 みずのまい／作、カタノトモコ／絵
- ・落ち葉のふしぎ博物館 ゲッチョ先生の落ち葉コレクション 盛口満／文・絵
- ・くねくね! 小さい子どものための手遊び絵本 クレール・ズケリ・ローマー／作

今月のおすすめ新着DVD・新着CD

- <DVD>
- ・ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅
 - ・超高速! 参勤交代 リターンズ
 - ・はなちゃんのみそ汁
- <CD>
- ・大瀧詠一 Song Book1
 - ・宇宙図書館(松任谷由実)
 - ・24K・マジック(ブルーノ・マーズ)

大人のための朗読会

絵本や小説など多様なジャンルの作品に音楽や映像を織り交ぜ、味わい深い朗読会を開催します。黙読とは一味違う言葉のリズムを、ぜひお楽しみください。

▶日時 11月21日(火)午後1時30分～3時30分

▶場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内)

- ▶内容
- ・「驟り雨」藤沢周平／著 新潮社
 - ・「がまの油」齋藤孝／文、長谷川義史／絵 ほるぷ出版
 - ・「ぼくは、ブルーノ」デイヴィッド・カリ／文、ジャンルカ・フォリ／画、さとうななこ／訳 ワールドライブラリー

▶定員 80人

▶協力 行田朗読の会

▶申し込み 直接または電話で同館

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	11月19日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	11月25日(土)午前11時				
	12月2日(土)午後2時				
	12月9日(土)午後2時				
たまごおはなし会	11月15日(水)、12月13日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしのへや
ぴよぴよおはなし会	12月3日(日) 午前11時～11時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	
こっこおはなし会	12月3日(日)午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生	図書館職員	
英語のおはなし会	12月10日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	高橋貴子さん	
子ども映画会	11月18日(土)午後2時	ミッキーマウス ミッキーのがんばれサーカス	幼児・小学生	図書館職員	図書館 おはなしのへや

図書館シネマ倶楽部	11月26日(日) 午後1時30分	第3回カンヌ国際映画祭 グランプリ受賞 第三の男(洋画:100分) 出演:ジョセフ・コットン、アリダ・ヴァリ、オーソン・ウェルズ 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	-------------------	-----------------------------------------------------------------------	--------------------------	-------	------------

ブックスタート	11月15日(水)・22日(水) 午前10時～正午	絵本の読み聞かせ、育児のアドバイス、絵本セットの手渡し	平成29年5月1日～8月31日生まれの赤ちゃんとその保護者 ※母子健康手帳を必ずお持ちください	NPO法人 子育てネット行田	図書館 ミーティング グループ
---------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------------------------------	----------------	-----------------------

※ブックスタートで絵本セットを受け取りに来られなかった方は、図書館までご連絡ください。

「行田みらい塾」講演会とワークショップを開催

9月24日、商工センターホールで日本遺産を生かした地域ブランディングや商品開発、事業開発などを学ぶ「行田みらい塾」が開講しました。

この日は、「日本遺産の価値と活用法」をテーマとした講演後、約50人の参加者が中心市街地を歩き、気づいたことを書き留めて、日本遺産の構成文化財である牧捨舎で意見を交換しました。



さまざまな体験に大満足

10月15日、コミュニティセンターみずしろで「第28回浮き城のまち行田こどもまつり」が開催されました。

この日は朝から雨が降り、あいにくの天気となりましたが、多くの子供たちが会場を訪れ、「バルーンアート」や「スライムづくり」など各コーナーの催しを楽しんでいました。また、今回から出店団体として初参加となったNPO法人行田市民大学活動センターの皆さんに竹馬の乗り方を教えてもらったり、生涯学習のマスコット「マナビィ」と交流したりと、普段できない体験に大満足の様子。自分の手で作成した作品やプレゼントを両手いっぱい抱え、子供たちは満面の笑みを浮かべていました。



市若手職員が「日本遺産をテーマとしたまちづくり」について提案

10月10日、市役所305会議室で市若手職員による政策研究の発表会が行われました。

日本遺産を活用したにぎわいあふれるまちづくりを目指し、5組26人の職員が、今年の6月から検討を重ねてきました。この日の発表会では、日本遺産の構成資産である足袋や蔵の新たな活用方法、SNSを利用した情報発信など、若手職員ならではの斬新なアイデアが提案されました。



行田商工会議所設立70周年を迎えて

9月30日、行田商工会議所設立70周年記念式典が商工センターホールで開催されました。

記念式典では小川会頭から式辞が述べられた後、会員企業延べ58社が表彰されました。その後、歴史作家の河合敦さんによる記念講演「世界一おもしろい歴史の講演会 人生を豊かにする幕末の偉人に学ぶ生き方」が行われました。河合さんは吉田松陰や坂本龍馬を取り上げ、偉人の人材育成やリーダーシップについて分かりやすく解説し、来場者は興味深そうに耳を傾けていました。

スポーツの秋、記録更新を目指して

10月4日、総合公園自由広場で行田市小学校連合運動会が開催されました。

この運動会には市内の小学6年生が参加。同じ小学校の仲間や保護者から盛んに声援が送られる中、参加した児童は自己記録の更新を目指し、日頃の練習の成果を発揮して一生懸命競技していました。



工藤市長と森教育長がICTを活用した先進的な取り組みを視察

9月29日、ICT(情報通信技術)を活用した先進的な取り組みを視察するため、工藤市長と森教育長が南河原小学校を訪れました。

同校では、今年度、ICT機器を設置しタブレットなどを活用した授業の研究を推進しています。この日、工藤市長らは、3年1組で教師用タブレットや実物拡大投影機を使用して行われている授業風景を視察。新しい技術を取り入れた授業は子供たちにとっても、良い刺激になっているようです。





郷愁を誘うハーモニカの音色で たくさんの人を魅了

馬場和雄さん(埼玉・69歳)

誰もが一度は吹いたことがあり、郷愁を誘う音色が特徴のハーモニカ。そんなハーモニカを演奏し、多くの人を魅了している馬場和雄さんを紹介いたします。

小学生のころに音楽クラブで演奏して以来遠ざかっていた馬場さんが、再びハーモニカを手にしたのは55歳のとき。当時の勤務先で行われたハーモニカ講座に参加したのがきっかけでした。講座が終了した後、そのときの仲間とともにボランティアクラブを立ち上げ、ハーモニカの腕を磨いてきました。さらにさまざまな奏法などを学びたいと考え、日本ハーモニカ賞受賞者の竹内克好さんに師事し、毎月1回5年間にわたって個人指導を受けた他、今でも研修会などに参加し、奏法技術の向上を図っています。



馬場さんが使用するのは主に複音ハーモニカ。ふくよかな音色が魅力的で、ベース奏法やバイオリン奏法など幅広い表現が可能です。現在、馬場さんには80曲にも及ぶレパートリーがあり、そのジャンルは童謡や唱歌の他、演歌やシャンソン、クラシックなど多岐にわたります。演奏会では観客の年齢や性別などに合わせて演奏曲を選ぶのも、楽しみの一つとなっているとのこと。市内のハーモニカバンド「ポコアポコ」の一員として活動し、定期演奏会や「ときめきレインボーフェスティバル」で演奏を披露しています。「ハーモニカ演奏に合わせてお客さんが歌ってくれると、私たちも演奏に力が入ります。場内に一体感が生まれ、とても盛り上がるんですよ」と話します。また、馬場さんは9月に行われた「子ども大学ぎょうだ」でも演奏を行いました。「ハーモニカを知ってもらおうと、歴史や構造についての解説も行いました。演奏終了後にハーモニカが好きになったので習いたいと言ってくれた子がいて、とてもうれしくなりました」と顔をほころばせます。

12月3日(日)に忍・行田公民館で開催されるポコアポコの定期演奏会(関連記事34ページ)に向けて練習に熱が入る馬場さん。「多くの方に喜ばれる演奏をしたい。ハーモニカの仲間をもっと増やして演奏活動を続けたいですね」と話す馬場さんのハーモニカの音色は、これからもたくさんの方の心に響くことでしょう。

はじめまして



平成29年1月生まれのお子さんを募集します

○11月1日(水)～30日(木)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、12月4日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成28年11月生まれのおともだち ★★★



鷺木 信匡 ちゃん(持田)
平成28年11月19日生まれ
父・友司さん 母・菜菜さん
「たくましくい
我が家の次男坊☆」



坂本 陽向 ちゃん(南河原)
平成28年11月17日生まれ
父・佑樹さん 母・仁美さん
「元気にすくすく
大きくなってね」



小松 慧大 ちゃん(藤原町)
平成28年11月9日生まれ
父・和弘さん 母・喜美さん
「すくすく元気に
大きくなれ♡」



野口 煌 ちゃん(白川戸)
平成28年11月9日生まれ
父・智史さん 母・知美さん
「優しく元気に
大きくなあれ♡」



今津 穂香 ちゃん(天満)
平成28年11月11日生まれ
父・雅幸さん 母・里美さん
「いつもニコニコ
わが家のアイドル」



小林 希空 ちゃん(駒形)
平成28年11月27日生まれ
父・巧さん 母・理都さん
「笑顔いっぱい見せてね!」

ぎょうだの会社を クロスアップ!!!

北埼ダンボール工業株式会社

包装資材に加え、デザイン性の高い販促ツールも作成



会社プロフィール

代表取締役社長 鈴木 一夫

【事業内容】各種ダンボール製造販売、各種紙器製造販売、包装資材各種販売、販促ツール製造販売
【所在地】南河原895

昭和34年4月に創業した北埼ダンボール工業株式会社は、当時生産が盛んだった定袋やスリッパを入れる箱の製造から事業をスタートさせました。現在は段ボールを中心に、樹脂製品や緩衝材など多種多様な包装資材を手掛けています。成長が著しい同社の製品を支えているのは、設計力。他社に先駆けて3D CADとデジタルカッティングマシンを導入し、包装する対象に合わせて一から設計しています。さらに、デザイン・加工・配送まで一貫して行うことでより早く納品することができるところです。また優れた設計力を生かして商品開発を積極的に行っている同社では、平成28年に県産業技術総合センターと共同で災害時に使用する避難所用パターションを開発しました。代表取締役社長の鈴木一夫さんは「幅・奥行・高さがそれぞれ1・8メートルで、立ち上がった時でも壁が目線より高いためプライバシーを確保することができ、また、道具を使わずに5分ほどで組み立てることが可能です」。

とこだわりを詰め込んだ商品の説明をしてきました。他にも同社では平時は「ゴミ箱として使える非常用トイレ」などの防災用品も扱っており、自治体からの問い合わせも多いそうです。さらに、最近新たに導入した段ボールや木、プラスチックなどあらゆる素材に印刷できるUVインクジェットプリンターを使った事業「D・P・R O」を展開。長年培った設計技術と組み合わせ、デザイン性に富んだ商品ディスプレイ用の棚や看板、POPなどを製作しています。鈴木さんは「いずれ「D・P・R O」として行っている事業を独立させようと考えています。これからは企業だけでなく個人のお客さまも含め、販促ツールやノベルティの作成など幅広い要望に応えていきたいです」と展望を語ってくれました。包装資材の枠にとらわれず、自らの技術を生かした新事業を開拓し続ける同社から今後も生活に役立つ商品がたくさん生まれることでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- | | | | |
|----|-----------------|-------|---------------|
| 俳句 | 矢場 | 高田みつ子 | 高麗王の血の脈々と曼珠沙華 |
| | 読みさしの句集繙く虫の夜 | | 谷郷 |
| | 荒木 | 手島 一海 | 羽石 芳道 |
| | 秋祭糝粉細工の紅ほのか | | 持田 |
| | 南河原 | 今村 文女 | 伊藤 洋子 |
| | つるべ落し鎌の先より暮れにけり | | 仰ぎ見る子等の頭上の大花火 |
| | 天満 | 青柳 欣吾 | 藤原町 |
| | 亡き友に捧げし写経秋彼岸 | | 斎藤雄次郎 |
| | 柵田町 | 財津ミチエ | 街道に新たな献花秋夕焼 |
| | 送迎のバスを見送るすすき原 | | 持田 |
| | 心地よき音たてながら落葉踏む | | 小倉 繁三 |
| | 持田 | 岡本千寿子 | 長堤のどこにをりても虫時雨 |
| | 渡柳 | 川田 静江 | 矢場 |
| | 秋の夜半パッチワークを紡ぎけり | | 鈴木かづの |
| | 持田 | 関口 操 | 畦道を一直線に曼珠沙華 |
| | 亡き人の面影かさね盆の月 | | 谷郷 |
| | 荒木 | 藤田 明枝 | 馬場 |
| | あと戻り出来ぬ酔や星月夜 | | 勇 |
| | 佐間 | 須永 節子 | 豊の秋風に彩あり香りあり |
| | 家々の影くつきりと秋日和 | | 城西 |
| | | | 榎原しずか |
| | | | 持田 |
| | | | 島田 悦子 |
| | | | 忍城の影長く曳く冬隣 |
| | | | 須加 |
| | | | 長谷 恒 |
| | | | 国政に新風生れて野分めく |
| | | | (三沢 一水 監修) |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

市役所ロビーコンサート

▼日時 12月12日(火)午後0時20分〜0時50分 ▼場所 市役所玄関ロビー ▼曲目(予定)「美女と野獣」、「クリスマスソングメドレー」他 ▼出演 行田音楽家協会 ▼企画 改革推進室(内線327)

2017平和のための 行田戦争展

▼日時 12月16日(土)午後1時30分〜3時45分上映(午後1時開場) ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 【上映会】「この世界の片隅に」【パネル展】「人間と原爆」 ▼【参加協力券】〈前売券〉1千円〈当日券〉1千200円(学生、60歳以上1千円)(小・中学生、高校生、障がい者800円、前売券も同額) ▼主催 平和のために行田戦争展実行委員会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼チケット取り扱い 川島書店、忍書房、宮脇書店行田店 ▼問い合わせ 大島 ☎556-7402

第26回行田市スクールバンドフェスティバル

▼日時 12月23日(土)午後1時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 市内の小・中学校、高校の児童生徒による管楽器演奏発表会 ▼入場無料 ▼主催 行田市学校音楽器教育研究会 ▼後援 行田市教育委員会、行田ロータリークラブ ▼問い合わせ 中央小学校 ☎554-5551

馬頭琴とホーミー 朗読劇「スーホの白い馬」

▼日時 12月10日(日)午後2時開演 ▼場所 星宮公民館ホール ▼内容 馬頭琴のしらべにのせて「スーホの白い馬」の朗読劇を行う。モンゴル民族音楽ホーミーと馬頭琴の演奏を行う。 ▼参加費 【3歳以上】1人1千500円(2人以上で参加する場合1人1千300円に割り引き) ▼主催 行田おやこ劇場 ▼後援 行田市教育委員会 ▼問い合わせ 12月8日(金)までに電話で行田おやこ劇場事務局 ☎090-3816-5374

行田市ゼリーフライの大使 潮崎ひろの震災復興チャリティーライブ#78、79

▼日時 11月26日(日)、12月24日(日)【1回目】午前11時15分〜12時【2回目】午後2時15分〜3時 ▼場所 忍城址※雨天・荒天の場合ぶらっとろぎょうだ店内 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画 ▼問い合わせ ☎554-0789

ハーモニカバンド ポコポコ 第7回定期演奏会

▼日時 12月3日(日)午後1時30分開演 ▼場所 忍・行田公民館ホール ▼曲目 「かえり船」「雪の降る街を」他 ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会、ニッポン・ハーモニカクラブ ▼問い合わせ 小池 ☎554-9071

第71回行田親と子の よい映画をみる会

▼日時 11月25日(日)【1回目】午前10時30分〜午後0時30分【2回目】午後1時30分〜3時30分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼題名 「シンドバッド」

広告

行田街かどギャラリー

▼入場料 900円※配布チラシについている入場割引券をお持ちの方は800円(いずれも4歳以上) ▼主催 行田親と子のよい映画をみる会、親子映画埼玉県連絡会 ▼後援 埼玉県、行田市教育委員会 ▼問い合わせ 吉田 ☎557-1778

福助さんと日本の人形展

▼期間 12月28日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く) ▼時間 午前9時〜午後4時 ▼場所 熊谷商工信用組合行田支店ロビー(天満3-16) ▼内容 日本人にとって親しみのあるラッキーキャラクター福助人形をはじめ、福助さんが描かれたグッズ、日本古来の人形や創作人形などのコレクションを展示 ▼蔵と蔵の貯金箱展 ▼期間 12月28日(木)まで ▼時間 午前11時〜午後4時 ▼場所 忍城下ぎょうだ懐かし屋(行田1-9) (いずれも) ▼問い合わせ 栗原 ☎090-1535-4460

相談

専門家による なんでも相談会

▼日時 12月2日(土)午前10時〜正午 ▼場所 VIVAぎょうだ ▼内容 弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士などの専門家が法律関係、税金、年金、労働問題に応じる。 ▼費用無料 ▼問い合わせ 行田民主商工会 ☎559-3573

子育て談話室 「たんぼぼ」

▼日時 12月4日(月)午前10時〜11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語らう、子育てフアンポイントトーク「行田市子育て情報」 ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者※父親も歓迎 ▼定員 30人(先着順) ※託児付き ▼参加費 100円 ▼主催 行田市民生委員・児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会 ▼問い合わせ ☎557-5400

講演

行田市民大学同窓会 定期講演会

▼日時 11月21日(火)午後1時30分〜4時(午後1時から受け付け) ▼場所 行田グリーンアリーナ研修室 ▼内容 佐藤美弥さん(埼玉県立文書館学芸員)による講演「埼玉の自由民権運動と行田」 ▼定員 100人(先着順) ▼入場無料 ▼問い合わせ 同大同窓会伊東 ☎556-1788

行田法人会 健康講座

▼日時 12月1日(金)午後2時30分開演 ▼場所 商工センターホール ▼内容 林家木久蔵さんによる講演「笑いが一番」 ▼定員 200人(先着順) ▼入場無料 ▼問い合わせ 公益社団法人行田法人会のホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、11月21日(火)(必着)までに持参またはFAXで同会(商工センター3階) ☎554-4535 【FAX】554-6969

広告

広告

星川の自然と キタミソウを守る会 冬のフリン大作戦および観察会 ▼日時 12月3日(日)午前9時開始 ▼集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚9-13) ▼その他 汚れてもよい服装でご参加ください(軍手、ごみ袋は用意します) ▼問い合わせ 同会会長栗原 ☎557-0091

第11回 忍町アートギャラリー

▼日時 11月10日(金)〜15日(水)の各店舗の営業時間 ▼場所 藍染体験工房牧禎舎(忍1-4-11) および商店街の店舗など ▼内容 地元作家のアート作品を多数展示。11・12日は牧禎舎でワークショップを実施(12日はブーメラン竹とんぼ作り)。手作り市も開催する。 ▼入場無料 ▼問い合わせ 忍町アート化作战実行委員会野本 ☎090-7814-9615

第28回「未来へ残したい行田の自然八景」ウォークin忍川上流部・自然発見

▼日時 11月19日(日)午前9時〜正午(午前8時45分から受け付け) ※雨天中止 ▼集合場所

市役所正面玄関前 ▼内容 郷土の歴史と自然を楽しみながらウォーキングをする ▼参加条件 1万歩以上歩ける方 ▼参加無料 ▼持ち物 持っている方は双眼鏡(7〜8倍) ▼その他 汚れてもよい服装、歩きやすい靴でご参加ください。 ▼問い合わせ 行田さくらロータリークラブ ☎564-3000

平成29年度冬季 立正オープンカレッジ

▼日時 11月25日〜12月23日の土曜日(全4回、12月9日を除く)午後0時50分〜2時20分 ▼場所 立正大学熊谷キャンパスアカデミックキューブ1階A101教室 ▼内容 立正大学の各学部講師による授業 ▼定員 300人 ▼費用無料 ▼問い合わせ 11月17日(金)までに郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で、氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、立正大学研究推進・地域連携課公開講座係【郵送】〒360-0194 熊谷市万吉1700 【FAX】539-1493 【Eメール】kkoza@ris.ac.jp ▼問い合わせ 同大学 ☎536-6019

▼日時 11月26日(日)、12月24日(日)【1回目】午前11時15分〜12時【2回目】午後2時15分〜3時 ▼場所 忍城址※雨天・荒天の場合ぶらっとろぎょうだ店内 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画 ▼問い合わせ ☎554-0789

▼日時 12月28日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く) ▼時間 午前9時〜午後4時 ▼場所 熊谷商工信用組合行田支店ロビー(天満3-16) ▼内容 日本人にとって親しみのあるラッキーキャラクター福助人形をはじめ、福助さんが描かれたグッズ、日本古来の人形や創作人形などのコレクションを展示 ▼蔵と蔵の貯金箱展 ▼期間 12月28日(木)まで ▼時間 午前11時〜午後4時 ▼場所 忍城下ぎょうだ懐かし屋(行田1-9) (いずれも) ▼問い合わせ 栗原 ☎090-1535-4460

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
 …申し込み・問い合わせ…

産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372	商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021	古代運會館 TEL.559-0770 FAX.559-0784	行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487

<http://www.ikiki-zaidan.or.jp/index.html>

行田グリーンアリーナ・トレーニング室マシン新規導入・リニューアル

新規のマシンを2機種導入、3機種をリニューアルしました。また、一定の利用ポイント獲得により無料利用券を進呈します(新規登録講習会を受講した方や新規登録者を紹介した現登録者にも無料利用券を1枚進呈。シェアアプリ、健康体力の維持向上、運動不足の解消にぜひ活用ください。)
▼利用時間 午前9時～午後9時(毎月第2・4月曜日は休館) ※祝日の場合は翌日休館
▼対象 高校生以上
▼利用料金 〔行田市・加須市・羽生市在住の方〕



新規導入したマシン

行田市ドッジボール大会(親善大会)

▼日時 12月2日(土)午前9時～午後1時(開場は午前8時20分から)
▼場所 「グリーンアリーナ」メインアリーナおよびサブアリーナ
▼内容 ブロック別(3～4チーム)のリーグ戦とし、各チーム2試合の親善試合を行う
▼対象 市内の小学3年生～6年生
▼参加費 1人200円(監督者も含む)
▼申込 各小学校および行田グリーンアリーナで配布する申込書に必要事項を記入の上、11月23日(木)午前8時30分～26日(日)午後8時30分まで

500円〔3市以外に在住の方〕750円(障害者手帳提示による減額制度あり)
▼その他 初回は新規登録講習会を受講のこと(直接または電話で予約可)

(日)午後8時に直接行田グリーンアリーナ

広瀬香美 コンサートツアー2018

▼日時 平成30年1月27日(土)午後5時開演
▼場所 産業文化会館ホール
▼出演 広瀬香美
▼入場料 全席指定7千円(6歳未満入場不可)
▼チケット取り扱い 11月18日(土)午前9時から同館他各プレイガイドで販売(電話受け付けは翌日午前10時から)



古代運會館 県民の日彩り感謝デー

▼日時 11月14日(火)午前9時～午後4時30分(受け付けは午後4時まで)
▼内容 ①古代運會館の入館料を2割引 ②同館で子ども向けヨーヨー釣り、くじ引きを開催(有料) ③同

古代運會館 手作り紙ねん土細工講座

▼日時 11月14日(火)午後1時30分～3時30分
▼場所 古代運會館休憩所
▼講師 佐藤孝子さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」)
▼参加費 2500円(材料費1体分)
▼その他 別途入館料が掛かります。※県民の日彩り感謝デーのため入館料は2割引
▼申込 開催時間中随時受け付け



商工センター映画祭

▼日時 11月18日(土)午後2時上映
▼上映作品 「風と共に去りぬ」(上映時間213分)
▼入場無料 **▼定員** 300人

(先着順) **▼その他** 整理券はありません。直接会場へお越しください。

新年の寄せ植え

▼日時 12月23日(土)午後1時～4時
▼場所 古代運會館研修工作室
▼内容 正月を彩る定番の新年の寄せ植えを作る
▼講師 萩原文雄さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校)
▼対象 小学生以上
▼定員 30人(先着順)
▼参加費 2千500円(材料代・保険料)
▼申込 11月17日(金)午前10時から直接同館

古代運の里イルミネーション2017

▼期間 11月26日(日)～平成30年1月8日(月)
▼点灯時間 日没～午後9時30分
▼場所 古代運の里園内
▼主催 古代運の里イルミネーション推進協議会(古代運會館内)

古代運會館 イルミネーション コンテスト

▼展示期間 12月2日(土)～25日(月)
▼展示場所 古代運會館内

▼仕様 ①テーマは自由 ②プラ段(90センチメートル×90センチメートル)1枚※受付時に支給 ③イルミネーション用ライト合計50ワットまで※希望者にはクリア球1セット100球単位で2セットを限度に貸し出します(要返却)
▼募集点数 20点(先着順)
▼参加費 2千円
▼その他 制作についてのアドバイスを随時受け付けています。審査は同館入館者による投票で決定します。上位3点には景品を進呈します(1位旅行券3万円相当、2位商品券1万円相当、3位商品券5千円相当)。
▼申込 11月15日(水)～30日(木)午後4時に同館で配布する応募用紙(同館ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、作品、参加費を添えて直接同館

古代運會館 メッセージイルミネーション

古代運會館プレミアムイベントに併せて行うメッセージイルミネーションで放映する、家族や友達など大切な人への感謝の気持ちなどを込めた動画を募集します。

館研修工作室でアニメを上映(午前11時、午後2時の計2回・約20分) ④古代運の里売店特設コーナーでワンコインセール(100円)を開催 ⑤古代運の里売店で3千円以上購入した方に会館招券券(1枚)を進呈 **▼その他** 売店・うどん店の営業時間は通常どおり

古代運の里 プレミアムイベント コンサート

▼日時 12月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)午後6時30分～7時30分(予定)
▼場所 古代運會館休憩所
▼内容 クリスマスソングを中心としたコンサート
▼出演 〔12月2日〕行田音楽家協会〔3日〕山田知世さん(バイオリン奏者、葉山綾佳さん(ピアノ奏者)〔9日〕Noeさん(シンガーソングライター)〔10日〕小池穂波さん(フルート奏者)、小林礼美さん(ピアノ奏者)
▼入館料 〔大人〕400円 〔小・中学生〕200円※未就学児は無料
▼その他 12月2日・3日・9日・10日は古代運會館を午後9時まで延長します(入館受け付けは午後8時30分まで)。

古代運の里イルミネーションクイズに答えてプレゼントをゲットしよう

▼開催期間 12月16日(土)～25日(月)午後5時～8時30分
▼開催場所 古代運會館内
▼応募資格 個人
▼仕様 3分以内の動画(静止画のスライド映写も可)をDVDへ保存 **▼その他** 応募作品1点につき古代運會館招待券2枚進呈。※提出されたDVDは原則として返却不可。
▼申込 11月15日(水)～12月25日(月)午後4時に同館で配布する応募用紙へ記入の上、DVDを添えて直接同館

広告

広告

行田 歴史系譜 284

歴史を語るこの「いっぴん」
博物館の収蔵庫から

20

新川早船絵馬

市指定文化財 琴平神社所有

利根川と荒川に挟まれた行田市域は、舟運が物資や人員の輸送に欠かせない重要な交通手段でした。両河川には荷物の集積地として河岸場が設置され、河岸問屋が取り仕切っていました。

写真の新川早船絵馬は明治6年(1873)に下忍の琴平神社に奉納された絵馬です。新川とは新川河岸(熊谷市)のことで、江戸時代は忍藩の年貢米や御用荷物の積出場所となっており、下久下河岸、江川河岸とも呼ばれていました。早船とは、荷船だと江戸まで行くのに途中の河岸場での荷物の積み下ろしで4〜5日かかるところを、朝出帆すると翌日には江戸に到着した急行便の旅客船のことです。

絵馬に描かれている白い帆を張った高瀬船が早船です。船上には、キセルを吹かす人や子どもを背負った女性、船尾で舵をとる船頭とみられる人物など9人が乗船しています。帆の後ろには筵を架けた



新川早船絵馬

荷物が積まれています。左上には河岸問屋が描かれており、部屋の中には河岸場の主人か番頭とみられる羽織を着て大福帳をつけている人物がいます。外には陸揚げされた荷物を運ぶ人足がいます。

この絵馬の願主は、武州末野村(寄居町)の柴崎鉄五郎という人物です。さらに、現在では薄くなつて読み取ることが難しいですが、絵馬の下側に28人の奉納者の名前が列記されています。内訳は埼玉県内23人と県外5人で、県内は荒川や元荒川、利根川、新河岸川、越辺川沿岸の人たち、県外は栃木県藤岡や千葉県行徳、群馬県玉村などの人たちです。彼らは河岸問屋や船頭たちであると思われ、香川県琴平町の金刀比羅宮が船乗りの信仰を集めたように、舟運に携わる人々の航路の安全と商売繁盛を祈って、金毘羅大権現を祭神とする琴平神社に絵馬を奉納したのでしょう。かつての舟運の繁栄を伝える貴重な資料となっております。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

特定非営利活動法人 キャンパー

キャンプを通じて習得した野外調理技術を生かし、災害時に炊出し活動を行うとともに、被災者の精神的ケアも行っているのが特定非営利活動法人 キャンパーです。普段は非常時に備え、大量調理システムの研究開発をはじめとした防災力の向上や、キャンプを通じて自然を大切にできる子どもの育成などを図りながら、他者を尊重する共助社会の実現を目指しています。

平成16年から活動を始め、現在の会員数は約70人。これまで、中越地震や東日本大震災、昨年の熊本地震などの震災時にキャンピングトレーラーで被災地へと駆けつけ、一定期間継続して炊き出しを行ってきました。また、発足直後から「日本調理科学会」と災害時のマニュアルを作成。熊本地震では同マニュアルに従い、地元の学生が中心となり被災者へ食事の提供を行いました。その際に多くの学生の意欲向上につながったことが、非常に大きな成果になったとのこと。

「私たちは、ご飯を通じてエールを送っているのです」と頼りがいのある笑顔で話す代表理事の飯田芳幸さん。

「備えあれば憂いなし」。キャンパーの活動に終わりはありません。

【代表理事】飯田 芳幸 【Eメール】jimu@camper.ne.jp

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～⑪



熊本地震での炊き出しの様子

今月の表紙

市では中京大学スポーツ科学部の金子潤助教と連携し、足袋と足の形成に関する研究を始めました。

東小学校では、10月末から全校児童が足袋を終日履いて学んでいます。休み時間にはたくさんの子供たちが足袋を履いて元気よく外で遊んでいます。(関連記事7ページ)

市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

市報をデジタル版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています